



小山中学校

令和5年度 第6号

令和5年6月26日

小山中学校だより

町田市立小山中学校

～温かい穏やかな雰囲気为学校づくりを～

HP=<http://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1320109>

「夏季選手権大会」

校長 土屋敏彦

期末考査期間中ではありましたが、各運動部の夏季選手権大会の期間でもあります。運よくいくつかの部活動の試合に応援に行くことができました。皆さんが全力で戦い、真剣に競技に向き合う表情を見ることができてとても嬉しく思っています。小山中生のそんな姿は見ている大人に感動を与えてくれます。皆さんと顧問の先生に感謝します。ありがとうございます。

この大会で負ければ中学校生活での競技は引退という人がほとんどです。3年間練習を続けてきた成果が選手権大会で発揮されることを祈ります。選手権大会で負けを知らずに引退できるのは全国優勝を果たしたチームや個人だけ、負ければ即引退ですから、少しでも長く中学での競技生活を続けるために、少しでも長く仲間と輝き続けるために各チーム各個人が必死になって選手権大会を戦います。ですから、これに臨むチームのレギュラーメンバー争いには厳しいものがあります。上手い者、速い者、強い者…からレギュラーメンバーが容赦なく選ばれていきます。その陰には必ず選ばれなかった者がいます。3年間部活動を続けてきても選手権大会に出場できない仲間がいるのです。レギュラーメンバーとして出場するものは選ばれなかった仲間たちの思いも背負って全力で競技しなければなりません。それが3年間一緒に練習をしてきた仲間への礼儀であり義務だと思います。そして、出場した以上はミスを恐れず伸び伸びと心を自由にプレーしてください。たとえ自分のミスで負けたとしても、それはその場面において他の誰がやってもミスしたことです。チームの仲間の代わりにミスしてあげたのです。くよくよせず出場できたことに胸を張ってほしいと思います。



夏の甲子園(全国高等学校野球選手権記念大会)でこんな場面をよく見かけます。最終回ツーアウト、相手にリードされている場面で、今まで出場のなかった3年生を代打に出す場面です。野球はツーアウトからという言葉がある通り、逆転する可能性がまだあるなかで代打に初出場の選手を起用するのです。監督の「選手として甲子園の土を踏ませてあげたい。」という思いなのでしょう。味方の誰もがこの選手を全力で励まし応援し、監督の采配に感謝と拍手を送ります。全国大会と7ブロック大会の違いはありますが選手権大会であることに何の違いもありません。皆さんも選手権大会を戦っているのです。どんなに辛く厳しい場面においても、出場した仲間を全力で励まし応援し、監督の先生の采配に感謝と拍手を送ってください。



「期末考査終了」

期末考査が終わりホッと一息といったところでしょうか。期末考査大変お疲れさまです。これから答案用紙が返却されてきますが、試験結果だけに一喜一憂するのではなく、期末考査に向けてどれだけ努力ができたか(塾ではなく自分で時間をかけられたか)で振り返りを行ってください。中間考査の勉強より、期末考査の勉強の方が時間(1教科当たりの)をかけることができたら素晴らしいことです。自分で自分を褒めてください。

自宅で、自分で行う試験勉強は知識を覚えることに重点が置かれることになります。各教科の観点でいうと

「知識・技能」の評価に一番大きく影響します。実は小山中生は「思考・判断・表現」と比べ、どちらかというところ不得意なのが「知識・技能」の部分です。これは時間をかけ自分で自分に叩き込む勉強の仕方が一番向いている観点です。ホッと一息の気持ちは分かりますが、毎日の自分でやる学習を家庭学習ノートを使って必ず行うようにしてください。半年後、1年後に結果が出てくるはずですよ。頑張ってください。

では、「思考力」「判断力」「表現力」をつけるのに一番向いている学習は何かというと、それは授業中のペアワークやグループワークです。授業中、先生から「班・ペアで話しあって、考えをまとめて発表してください。」という機会がよくあると思います。このとき自分の考えを発表するためと班員に分かりやすく伝えるために、なぜそう考えるのか自分で思考し、考える理由に知識を結びつけて発表しています(思考・表現)。次に班員の考えを聞き、自分の考えを補強する考えや知識、自分の意見と反する考えや知識を判断し、自分の知識と班員の知識を結びつけ補強・反対両方の理由づけを行います(判断・思考)。これを何回か繰り返して複数人の知識が理由として組み合わせられて班としての考えがまとめられています。授業中、班員に自分の考えをなるべく分かりやすく話し、その話を丁寧に聞き取るだけでお互いに「思考力」「判断力」「表現力」を鍛えることができるのです。ですから授業中の話し合い学習の際は、一人一人がしっかり自分の考えや理由を発表しなければなりません。お互いに鍛えあうために頑張っていきましょう。

◆◆◆ 表彰の生徒・部活動の紹介 ◆◆◆

第 31 回町田市新体操選手権大会	2 部クラブ 第 2 位	3C T・R
	2 部フープ 第 4 位	
第 23 回東京都中学校第7ブロック 夏季剣道大会	男子個人 第 2 位	3A N・T
	女子個人 第 1 位	3B S・Y
第 74 回東京都中学校地域別陸上競技大会	女子西部 1 年 走幅跳 第 8 位 4m05	1B S・M
	男子西部共通 四種競技 第 8 位 2147 点	3D S・K
	女子西部低学年 4×100m 第 7 位 55 秒 29	2E M・K
		2G N・A
		1B M・H
		1B S・M

◆◆◆ 今後の予定 ◆◆◆

7 月 3 日(月)	専門委員会・避難訓練	7 月 11 日(火)	3 年進路説明会・修学旅行保護者会 安全指導
7 月 4 日(火)	心のアンケート		
7 月 5 日(水)	1 年 SOS 講座・職員会議	7 月 12 日(水)	1 年校歌コンクール
7 月 6 日(木)	中央委員会	7 月 15 日(土)	午前授業・道徳授業地区公開講座
7 月 7 日(金)	漢字検定	7 月 19 日(水)	学年集会・大掃除・体育着登校
7 月 10 日(月)	生徒会朝礼・学校公開週間始(～7/15)	7 月 20 日(木)	終業式・標準服登校
	3 年卒業生のお話を聞く会	7 月 21 日(金)	夏季休業日始

